



2021~2022 年度
主題&スローガン

2021 年 9 月号 Vol.551

- ▼大阪河内クラブ 会長 横田憲子 主題：“つながる つなげる未来へ”
副題：“身近なところから 気候変動防止を見つけよう”
- ▼阪和部部長 大谷 茂 (和歌山紀の川) 主題：阪和部はひとつ。発想を変えてワイズ活動を
- ▼西日本区理事 新山兼司 (京都トップス) 主題：Challenges for future 未来への挑戦
副題：羽ばたこう！ 2022年ワイズ100周年に向かって！
- ▼アジア太平洋地域会長 大野 勉 (神戸ポート) OHNO Ben Tsutomu (JWR)
主題：“Make a difference beyond the 100th” 「100年を超えて変革しよう」
スローガン：“Be healthy!” 「健康第一！」
- ▼国際会長 Kim Sang-chaе (Korea) キム・サンチュ (韓国)
主題：“Y's Men with the World” 「世界とともにワイズメン」
スローガン：“Heal the World with Love & Dignity” 「愛と尊厳で世界を癒そう」

メネット会に思う



大藪 暢子

今期、メネット連絡員となりました。
メネット会の担当としては初めてのことゆえ皆様のご指導を仰ぐばかりです。

前期のそして最後のメネット

ト会長・望月メネットはコロナ禍で、なかなか対面例会がもてない折、若江岩田のリージョンセンター希来里で恵美奈メン&メネットをお迎えして演奏会を開催できて本当に楽しい夕べとなりました。設営等々お疲れだったとお察しします。

今後メネット会はなくても残務をみんなで整理していきたいと思っています。今やメネット会員も数えるほどとなり、言われるがまま、「ハイ！ハイ！」と右往左往していた日々が懐かしく想いだされます。先日、緊急提言としてグレタ・トゥーンベリの「気候変動の最前線をゆく」をテレビで観るにあたり、多分理解できにくいであろうとビデオに録っておきました。今、一時停止・早送りを繰り返しつつ、彼女のおもい！ 私たちは何を学べるかと考えます。自閉症として辛いなか、世界を飛びまわっている姿に心打たれます。化石燃料を多く使う便利な飛行機ではなく、何日もかけて大西洋を横断したりします。行動をほぼすべて変えていく必要があり、短距離走ではなくマラソンであると！長く続けることこそ大切であると、言っています。全ての人々の力が必要です。何をすれば良いのか分かっているのです、出来なくなるまで続いているのです。これがグレタが観衆の心をつかんだ言葉です。そして世界の

今月の聖句 コリントの信徒への第1の手紙 9章26節

「だから、わたしとしては、やみくもに走ったり
しないし、空を打つような拳闘もしません」
—— ワイズ運動の原点に立って、会長の示す年
度方針と活動目標をしっかりと認識し、効率
の良いクラブ運営を心がけましょう ——

9月強調月間 EMC YES

・2022年ワイズメンズクラブ創立100周年に向かって、目標300名の会員増強を目指しましょう。YES献金への理解を求め、献金目標達成を目指しましょう。
山口 雅也 EMC事業主任 (京都キャピタル)

【9月例会プログラム】

日時 9月16日(木) 18:30~20:00
会場 LINEによる オンライン

司 会	大藪 暢子
開会点鐘	会長 横田 憲子
ワイズソング	一 同
聖句拝読	望月 治子
ゲスト・ビジター紹介	司会者
東大阪市のコロナ現況	中西 進泰
インフォーマーセッション	
誕生日お祝い	該 当 の 方
ニコニコ アワー	一 同
YMCAの歌	一 同
● 閉会の辞	副会長 宮本 桂子 ●

リーダーたちはまるで子供のように振る舞っている。だから私たちが大人にならなければいけません！と。私たちメネットも出来ること、少しずつ以前のように奉仕できればと思います。

8月例会報告

- ・大谷茂部長の公式訪問をいただく・
- ・会場と自宅を結ぶハイブリッド方式・

報告：丸尾欽造

開催日時：2021年8月19日(木)18:00~19:20

会場：大阪南YMCA 1階多目的室

例会方式：ハイブリッド方式(南Y⇄LINE)

出席者：大谷茂(部長) 東雅子(部書記) 金城清輝(部会計) 坂本智(部事務局長) 正野忠之(次期部長) 鉄谷明(Yサ主査) 福田智也(EMC主査) 寺岡博也・吉田全孝・吉田芳子(大阪サウス) 今井利子(大阪なかのしま) 以上ビジター11名

河内：望月 強、丸尾欽造、大藪暢子、望月治子(以上会場4名)、横田憲子、宮本桂子、大塚由実、丸尾初子(以上リモート4名) 河内計 8名 合計 19名

▼会員の出席効率を高めるために会場とLINEを結ぶハイブリッド方式にトライでした。緊急事態宣言延長が決まり、一方では線状降水帯が列島に居座っているそんな中で、和歌山から遥々大谷部長キャビネットの公式訪問を迎える準備に、直前までオンラインミーティングを重ね、気象情報のチェックに務めた。

▼ご出席くださった方々のお手伝いもあって、オンライン器材のセットアップも早々と整い、定刻30分前に登録者全員が揃ったところで早めの開会点鐘。

▼司会は、特別メネットの大藪さん。画像の向こう側で横田会長が開会宣言。ワイズソングを斉唱し、聖句拝読に進むところで、司会者の音声はライン側で聴き取れていないとアピールがあり、司会者にご負担のかかる中で、ビジターご紹介を進めていただいた。

▼阪和部大谷部長によるメッセージでは、主題に触れられ、子育て世代の青年層をワイズに迎える我々の姿勢を「阪和部はひとつ」という全体の想いの中でつなげて行ければと、クラブの繋がりの強化をアピールされ、「部長輪番制」の環境ではない今、若い世代層に部長を継承していくためには、部ぐるみで育成に当たらなければならないとするヴィジョンを示されたと感じた。そのためには、主査による部主催プログラム



等についても主査の考えを尊重しながら、発想を変えて取り組んで行く必要性を述べられた。主題の中に提唱されている「発想を変えてワイズ活動を」のターゲットの先には若者が浮かび上がってくる。いずれの事業活動についても今後の取り組みが期待されるのではないかと。主題は、シンプルで難解な文字はありませんが、深い想いに気付いた一瞬だった。ズームやラインを使ったコミュニケーション利用もアピールされた。それぞれのクラブに繋がるYMCAとの関係性においては個々の状況の中で適切な取り組みをされ、SDGsなど諸事業活動を奨励された。EMCでは、新山区理事は目標300人の増強を目指されていて、部としても福田主査のもと、入会し易い環境を築いていければと締めくくられた。

▼会長交代式。望月強直前会長及び横田今期会長は



それぞれ会場とリモートに別れての登壇。大谷部長から直前会長へは一年間の労いと感謝の言葉が、今期会長へはコロナ禍の中にあってクラブ運営の困難もあるが皆さんの活動が祝福されるようにとの意を持って司式を務めていただいた。

▼横田会長から、今期の方針についてメッセージがあり、SDGs「目標13 気候変動に具体的な対策を」に焦点を当て、すでに取組みされている大阪YMCAやリーダー 会と接点を持って、「身近なところから気候変動防止を見つけよう」に取り組んで、この環境を子供たちに何としても残してゆこうとアピールされた。

▼鉄谷Yサ・ユース主査からは、それぞれのYMCAとの関わりと理解を深めるように、福田EMC主査からはEMCへの関心を深め、会員増強へのアピールをいただいた。

▼今回の例会が大阪南YMCAで開催するにあたって、横田会長の思いを受け止めてアレンジ下さった吉田全孝様はじめ、大阪サウスクラブの方々の周到なサポートがなければこのような例会は実現しなかったと言えます。また、部長キャビネットの皆様をはじめ、花を添えてご参加くださったビジターの皆さまの温かさが、和やかな例会となりましたことに感謝いたします。感染症予防のために晩餐の準備を控えさせていただきますことをお許しください。 以上

第3回 役員会報告

書記 丸尾欽造

開催日時：2021年8月26日(木) 18:30~19:50

会議場：オンライン (LINE)

出席者：横田憲子、望月 強、大塚由実、丸尾欽造

【協議事項】

1. 9月例会確認 EMC YES 強調月間

日時：9月18日(木)18:30~20:00

会場：オンライン

プログラム：「東大阪市のコロナ環境」中西進泰

決算報告 及び 予算案承認

受付；望月 強 司会：大藪暢子 聖句：望月治

子 ニコニコメッセージ収録：望月 強

2. 10号ブリテン担当

巻頭言：中西進泰 例会報告：宮本桂子 役員

会報告：丸尾欽造 YMCA・サンホームニュー

ース：大塚由実 ウェルネスニュース：切通菜

摘 原稿締切日：9月25日 提出先：丸尾欽造

SDカードまたはFAXで。(当分Eメール不可)

3. 十勝じゃがいも・ファンド販売

・ジャガイモ品種「農林31号」箱入り10kg

・販売価額 ¥2,000 / 1箱10kg

・入荷日 10月3日(日)

・お渡し場所 大口の方：摂津峡駐車場にて
お引取り下さい

小口の方：望月社オフィスへ

・注文窓口及びお問い合わせ担当 丸尾欽造

・今回はコロナ禍のため、サンホームでの集積は
いたしません。

4. 大阪YMCAチャリティーラン支援について

・東地域リーダーの参加エントリー費の支援及び
プログラム支援金として当該予算より支出す
る。

・現時点でのリーダー参加者数は4~5名。

(尚、本プログラムの開催について、8月27日、
大塚担当主事から連絡が入り、9月23日に開催
準備されていたが、コロナウイルス感染症拡大
が収まりそうにないことや緊急事態宣言が延
長される可能性も考慮し、開催日程(2月以降
を予定)の順延が決定されました。)

【連絡事項】

・第26回大阪YMCAチャリティーラン2021

花博記念公園 鶴見緑地 山のエリア

開催日2021年9月23日(木・祝)

(後日、順延の連絡が入った)

・「安全の日」ユースリーダー安全支援金」のお願い

・中西部会 10月16日(土) 14:00~

場所 大阪YMCA2階 会費¥3000

講演 SDGs 講演 内山雅文氏

(YMCA 総合研究所副所長)

・阪和部会 10月17日(日) 11:00~15:00

場所 和歌山YMCA 会費¥5000

講演 串本ロケット基地の話・第2弾

以上

あなたの髪を子どもさんに…!
まだ髪の毛が足りません

ヘアードネーション

病気や、事故で頭髪を失って苦悩する子ども
さん達に、頂いた毛髪をウィッグにして贈り、
明るい暮らしを支援する活動です。

条件は、毛染め・パーマ・白髪はだめで31
cm以上の毛が必要です。個人での取り組み
は簡単ではないのでお知り合いの美容師さん
や学校関係者にお問い合わせください。

西日本区メネット事業

YMCA・サンホーム ニュース

担当主事・大塚由実(施設長)

朝晩は涼しくなり、秋の気配が感じられる頃とな
りました。秋と言えば、食欲の秋、読書の秋、実
りの秋、芸術の秋、スポーツの秋、、、等、「○○
の秋」にはいろいろなものがありますね。ご自身に
あった秋の楽しみ方を見つけて下さい。

毎年皆さまには「ユースリーダー安全支援金」
のご支援を頂いております。私たちは、ユースリ
ーダーが安全をつくり出す知識と判断力を身につ
け、安全を最優先とした働きにより、子どもたち
の未来へとつながる成長の時間を大切に活動
を行っています。ユースリーダー1人ひとりが「じ
ぶんのいのちを守り、みんなのいのちを大切にす
る」ことを学び、いのちの尊さや自分のいのちを
守る方法を知ることが、みんなのいのちを守るこ
とに繋がります。未来を築く力強い子どもたちを、
家庭、地域社会と共に育むためにも、「ユースリ
ーダー安全支援金」へのご支援をよろしくお願
いいたします。

【募集期間】2021年7月18日~9月30日

【目標金額】¥1,000,000

【支援プログラム】ユースリーダー対象の安全
研修

「ユースリーダーの日」の集い(2021年12月23
日開催予定)・各地域リーダー会の安全研修会等

**大阪YMCAの気候変動防止に
についての取り組み**

大阪YMCAは、地球温暖化防止に向けて13拠点20施設を2021年3月末までに、順次再生可能エネルギー(みんな電力)に変換しました。このことにより、二酸化炭素966.8トン(杉の木69,060本)分の削減(削減率56.6%)をめざすとともに、以下の取り組みを推進してゆきます。持続可能な社会に向けてエシカル消費を推進いたします。

- FSC認証用紙とベジタブルインキの使用促進(再生紙、再生時の水資源の削減)
- 自動販売機、傘袋の削減・廃止によるプラ・ビニールゴミ削減(マイボトルの推進)
- トレーサビリティ可能な原材料調達促進(児童労働、フェアトレード)
- asc/MSC認証食材の使用促進(持続可能な消費)
- SRの推進

- リフューズ(Refuse) 断る: ゴミになるものを断る。
- リデュース(Reduce) 発生抑制: ゴミを発生させない。
- リユース(Reuse) 再使用: 繰り返し使う。
- リペア(Repair) 修理: 修理して使う
- リサイクル(Recycle) 再生利用: 資源として再生利用。

※以上は、「YMCA大阪青年5月号」より、執筆者:YMCA総合研究所副所長 内山雅文様のご承諾をいただき抜粋させていただきました。

**私たちは「SRの推進」に当たって
何をなすべきか考えてみましょう**

まずSRとは何か。NPOやNGOを含めた組織(ワイズも?)活動してゆくためには、組織がおかれている社会そのもの、組織の中、構成しているものが安定した持続可能な状態である必要があります。SR(Social Responsibility):社会的責任とは、社会を構成する主体者であり受益者であるすべての組織がもっている責任のことです。

YMCAでは、SRの推進として、「ゴミになるものを断りましょう」、「ゴミを発生させないようにしましょう」、「繰り返し使いましょう」、「修理して使いましょう」、そして、「使ったものを資源として利用しましょう」と、提唱しています。

明日からではなく、今からSDGsを始めるために、私たちも、身近に出来ることから着手しましょう。

阪和部 役員会議 報告

会長 横田憲子

日時:2021年8月25日(水)18:30~19:30
会議形式:ZOOM

出席者:部役員4名、主査・委員7名
会長7名

大谷部長よりのご挨拶で、毎月1回、このZOOM会議を行うと話された。

- 報告 ①ワイズ100周年は、2022年2月4・5日・
②コロナ特別委員会を設けてはどうか。
③SDGs2022年1月12日まで何か活動してはどうか。
④各クラブでメネット会が小規模となり阪和部メネット会としてはどうか。
⑤各クラブのリーフレットの現状はどうなっているか。今後の予定は。

以上

アジア太平洋地域大会報告 AP 大野 勉

台湾、台南のみなさんのご協力により、ハイブリッド地域大会を開催することができました。500人以上の参加者が、実際にまたはバーチャルで参加しました。開会式では、大会実行委員会委員長のチェンハン・ツァイによる歓迎の挨拶、直前アジア太平洋会長の年次報告、キム・サンチェ国際会長によるエリア会長就任式、地域大会委員長のタンミン・シャオによる閉会式が行われました。

(国際会長ニュース9月号から)

YMCA ウェルネスニュース

ウェルネス事業部 切通菜摘

いつもありがとうございます。デルタ株の感染力が猛威をふるう日々が続いておりますが、ウェルネスでは昨年度は実施できなかった宿泊でのキャンプも行い、多くの人にご参加いただきました。

コロナ禍で我慢することも多く、子どもたちの体験の機会が減少しています。キャンプに参加した子どもたちは、笑顔も多くイキイキとした表情をしていました。

そんな素敵な笑顔に私たちスタッフ・リーダーもさらに笑顔が広がりました。

「子どもたちの運動の機会、体験の機会を止めない!」ことも大切に感染拡大防止対策に努めながら今後もプログラムを展開していきたいと思えます。

【ボランティア リーダー コーナー】-

— はじめまして。今年から東地域のリーダーとして新しく加わりました。福井綾音です —

子ども達からは「ととリーダー」と呼ばれております。この度はブリテンを書く機会を頂き誠にありがとうございます。

8月は東地域でのリーダー会はなかったのですが、夏プログラムというものに参加しました。そこにはコロナ禍でお友達と思いっきり遊ぶことができなかったり、大勢で集まれなかったり、ずっとマスクをつけなければならない、と様々なストレスを抱えている子ども達がありました。このような状況を踏まえ、感染対策をとりつつではありますが、少しでもコロナの日常を忘れ、この夏1番の思い出になるようにと言う思いで活動しております。また、私たちは子ども達の成長をサポートするため、リーダー同志何度も話し合い、どのように成長してほしいか、どうアプローチするか、と言うものを決めました。すると子ども達から仲間に協力的な行動が見られ、お友達が忘れ物をしてたら教えて上げたり、字が苦手な子どもがいたら代わりに書いてあげたり、みんなが助け合い支え合いながらこのキャンプを作り上げることが出来たと感じております。子どもたちは勿論のこと、このキャンプを通してリーダーも成長できたのではないかと思います。そしてこのような機会があるのも、いつも活動をご支援して下さる皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

暑い中ではありますが、どうかお体に気をつけて過ごされますよう最後の言葉とさせていただきます。
福井綾音 (とと)

Happy Birthday

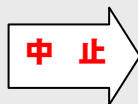
箕浦美子 9月14日

▼編集後記▼

この夏、阪和部は盛り上がりました。和歌山と奈良の球児が甲子園球場で真っ赤なユニホームで日本一を競っていました。それぞれチームのメンバーが力を合わせ、ベストを尽くされる姿に学ぶこと多くありました。緊急事態宣言による実活動の停止などの影響もあり今月号は写真が激減しました。YMCAサイドからいつも投稿頂き感謝いたします。

9月・10月 大阪河内のカレンダー

- 9月 2日 (木) プリテン発送日
- 9月 16日 (木) クラブ例会 オンライン
- 9月 23日 (祝木) ・第26回大阪YMCAチャリティーラン2021 9:00~13:00
花博記念公園鶴見緑地・山のエリアにて
コロナ感染症拡大のため順延
- 9月 24日 (金) ・河内クラブ役員会 会場未定
- 9月 25日 (土) ・ブリテン原稿締切日
- 10月 3日 (日) ・ジャガイモ到着日
- 10月 7日 (木) ・ブリテン発送日
- 10月 15日 (木) ・河内例会 会場未定
- 10月 16日 (土) ・中西部会 大阪YMCA 2階
参加費 ¥3000
- 10月 17日 (日) ・阪和部会 和歌山YMCA
参加費 ¥5000
- 10月 22日 (木) ・河内役員会 会場未定



会員数 (担当主事含む)	9名
(広義・特別メネット会員)	2名
会員8月例会出席者数	5名
メイクアップ者数	0名
8月の出席率	62.5%
ゲスト・ビジター出席者数	11名
メネット・コメント出席者数	3名
8月例会出席者総数	19名
8月例会充足率	237.5%
8月役員会出席者数	4名
8月例会ニコニコ・ファンド	¥12,250
ニコニコ・ファンド累計	¥20,250

十勝の安全・安心な
おいしいジャガイモをあなたに

今年も十勝クラブよりジャガイモファンドのご案内が届きました。天候に恵まれてジャガイモの育成状況も良好と書かれています。クラブファンドの一助にご協力をお願いいたします。

- ・品種 農林31号 : ビタミンCの含有が非常に多く、皮も剥け易く変色しないので水につける必要がなく、煮崩れしにくい。サラダ、和え物、煮物に適する。
- ・販売価額 : ¥2,000 10kg/1箱
- ・到着日 : 10月3日(日)
- ・引取先 : 金物団地 望月社オフィス
- ・ご注文 及び お問い合わせ : 丸尾欽造